



鎮守府図鑑シリーズ

**忌雷の生態を
みてみよう！**

深海忌雷は深海棲艦の一種で、
胴体と三〜五本程度の触手を持つ生物だ。

その触手を器用にあやつり、
泳ぐ、物をつかむ、高い所にのぼる等の動作で
自由自在に動きまわることができる。



雌は存在しないといわれていて、
基本的に人間や艦娘の子宮を利用して繁殖するぞ！

忌雷の触手はとても力強く、
艦娘のパワーをもものともせず
拘束して種付けすることができるとぞ。

時には相手の首に巻き付き、
抵抗する力を失わせて交尾に移ることもあるんだ。
繁殖への強い執念を感じさせるね！

忌雷の群れが、つがいに選んだ駆逐艦を
おそっているところ

するどく尖った生殖器を交接腕から伸ばし、
子宮内部にブチ込んでしつかりと種付けするぞ。

交尾の途中に子宮から抜けられないよう、
先端に「返し」が付いているのがわかるね。
確実に孕ませられるように工夫されているんだ。



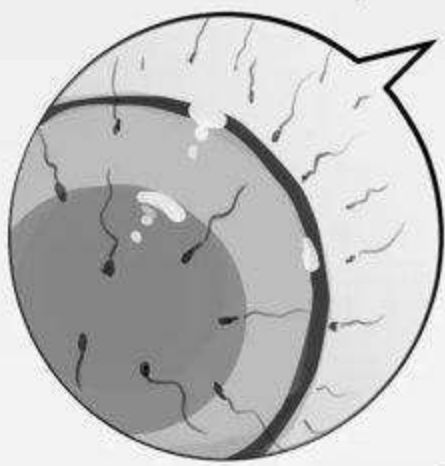
忌雷の射精は二〇分以上続き、何リットルもの精液を詰め込まれるため母体の子宮はまるで妊娠しているかのように膨らんでしまう。



子宮に射精されている駆逐艦

人間が交尾相手になつた場合、その容赦のない射精のために命を落としてしまうケースも多いらしい。

でも艦娘の子宮は人間とくらべてとても頑丈なので、忌雷の種付けをすべて受け止められるんだね！



忌雷の精液はとても粘度が高いので長いあいだ子宮の中にとどまり続ける。

そのため母体の排卵周期にあわせて確実に受精させることができるぞ！

忌雷の精子は超優性遺伝子を持つているので、
交尾の相手が誰であつても受精卵は必ず忌雷の幼体に育つんだ。
お母さん似の赤ちゃんが産めないのはちよつと残念かも？



母体は交尾のあとに忌雷の巣に連れ込まれることも多い。
忌雷達は妊娠した母体に対しても何度も交尾を繰り返す習性があり、
捕らえた母体で性欲処理をしているのではないかとされているぞ。

忌雷の巣に運ばれ出産を待っている駆逐艦(上)と
妊娠した駆逐艦で性欲処理をしている忌雷(下)。
すでに何度も犯され、子宮は胎児と精液で一杯になっている。



忌雷は胎児の時期から爆発する特性を
持っていることが知られている。

そのため墮胎処置で幼体を取り出すのは
とても危険で、忌雷を妊娠した母体は必ず
赤ちゃんを産まなければならぬんだね。

忌雷の幼体の成長はとても早く、一ヶ月くらいで出産される。
一つの受精卵からたくさん忌雷に成長するため、母体は長く苦しい出産に挑むことになるぞ。

もくつ産みたく

この艦娘は最終的に、なんと十体も忌雷の赤ちゃんを産まされたみたいだ。
はじめての出産で大仕事だったけど、無事にお母さんになれてうれしそうだね！



無断転載・アップロード等禁止
请勿将这本书的内容在社交平台上公开
무단 전재는 금지입니다.
Do not repost.

発行: The HORIZON
Tsurugi
Twitter: @Tsurugi_muda
PIXIV: 4994

発行日: 2024/06/02



PIXIV FANBOX



Fantia



The HORIZON